

シラス卵稚仔分布調査情報 (No.6)

平成 28 年 9 月 16 日(金)に、調査船「いばらき丸」によりシラス卵稚仔調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

【調査内容】

銚田市玉田沖の定線において、ノルパックネットによる卵採集調査（水深 150m からの鉛直曳き）、ニューストーンネットによる仔稚魚採集調査（表層曳き）、および海洋観測調査を行いました。



調査船いばらき丸 (179トン)

【調査結果】

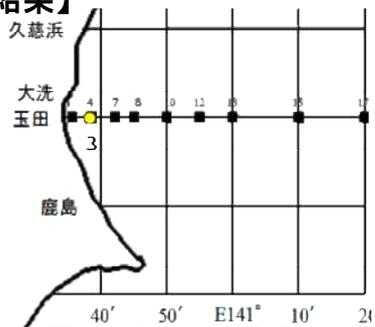


図1 カタクチイワシ卵採集結果

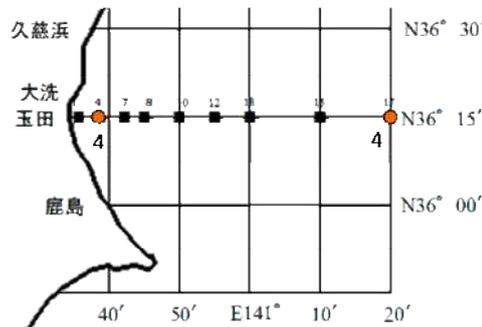


図2 イワシ類仔魚採集結果
 (マシラス, ウルメシラスを含む)

- 調査点
 (上の数字は地点番号)
- 採集量
 (下の数字は採集数)

表 調査点及び海洋観測結果

st(調査点)		1	4	7	8	10	12	13	15	17
調査位置 (北緯36° 15')	経度	140° 35'	38'	42.5'	45'	50'	55'	141° 00'	10'	20'
	離岸距離(マイル)	1	4	8.5	11	16	21	26	36	46
	水深	15m	26m	38m	51m	119m	263m	519m	769m	1000m
観測結果	水温 0m	24.1	23.8	23.8	23.8	24.2	25.3	25.4	25.2	25.7
	50m	-	-	-	18.6	17.5	19.8	19.7	18.1	19.5
	100m	-	-	-	-	12.8	12.4	12.6	11.8	13.4
	流向°(10m)	-	226	190	163	168	193	177	85	177
	流速Kt(10m)	-	0.5	0.5	0.7	0.6	0.9	0.4	0.1	0.4

【まとめ】

調査ラインの水温は、表層では 23~25℃、水深 100m 層では 11~13℃ (上表) と先月からほぼ変わっていませんでした。また、調査ラインは全体的に逆潮傾向でしたが (図 3)、140° 38' 付近に潮目があり、観測データを解析すると、沿岸域では塩分濃度が低いことがわかりました。

カタクチイワシ卵及びイワシ類仔魚の採集量は平年を下回り、採集できた地点は卵で 1 地点、仔魚で 2 地点のみでした (図 1, 2)。

現在、茨城県沿岸ではまとまったシラス漁場は形成されていません。今回の調査において、調査域全体で卵、仔魚の分布量が少なかったことから、今後もシラスの漁模様は低調に推移するとみられます (秋シラス予測の詳細は「水産の窓 28-No. 20」を参照)。

(担当 回遊性資源部 029-262-4172)

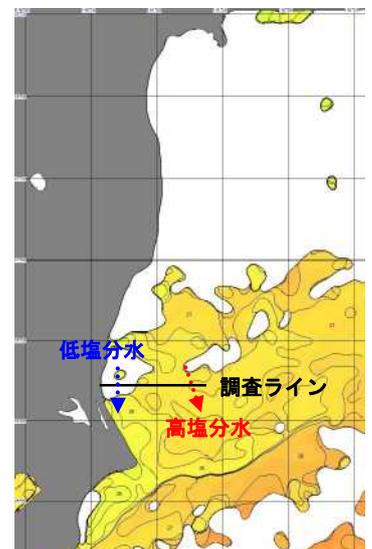


図3 NOAA衛星画像(9/18)